

## 国際先導研究「ニュートリノによる宇宙創生の解明」横断型フェローシップ公募

2024年より始まった科研費国際共同研究加速基金（国際共同研究）「国際共同研究に基づくニュートリノによる宇宙創生の解明」では、素粒子物理学のミクロなアプローチと宇宙物理学のマクロなアプローチにより、宇宙創生の鍵となる初期宇宙の「量子ゆらぎ」からの宇宙の進化シナリオを研究しています。インフレーション、暗黒物質の正体、物質と反物質の非対称性の起源、大質量ブラックホールの進化を調べるために、ニュートリノ研究の最先端を走る[ハイパーカミオカンデ実験](#)、[宇宙背景放射望遠鏡 Simons Observatory](#)、[暗黒物質探索実験 XENON](#)、[宇宙ニュートリノ望遠鏡 IceCube](#)の実験研究者と、素粒子・宇宙の理論研究者が集い、世界を先導する新しい国際共同研究を実行します。本国際先導研究の詳細については、<https://www-he.scphys.kyoto-u.ac.jp/nuintadv/index.html>をご覧ください。

本研究では、複数の研究分野において多様な研究経験を積みながら、広い視野と国際的な研究遂行能力を備えた若手研究者の育成を目指し、横断型フェローシップ制度に基づいた特任研究員の公募を行います。本公募では、若手研究者がそれまでの大学院博士課程等で従事してきた研究分野から新たな研究に取り組み、経験やスキルの幅を広げることを支援します。採用者は、上記の本国際先導研究が主導する研究を中核となって推進すると共に、本国際先導研究の活動にも積極的に参画して頂きます。また、採用者には毎100万円を上限としたフェローシップ研究費を支給します。

1. 公募人数：特任研究員（呼称は各研究機関の定めに準ずる）若干名

2. 所属と受け入れ教員：本国際共同研究に参画する受け入れ研究者が所属する研究機関に所属することになります。受け入れ研究者となれるPI、および連携研究者とその所属研究機関については、<https://www-he.scphys.kyoto-u.ac.jp/nuintadv/fellowship.html>を参照してください。

3. 研究内容：

本国際共同研究に参画する国際共同研究「ハイパーカミオカンデ実験」「宇宙背景放射望遠鏡による初期宇宙観測」「暗黒物質直接探索 XENONnT 実験およびその将来計画」「宇宙ニュートリノ望遠鏡 IceCube 実験およびその将来計画」「素粒子・宇宙の理論的研究」のいずれかに従事する。研究内容の詳細については、<https://www-he.scphys.kyoto-u.ac.jp/nuintadv/overview.html>を参照してください。

4. 任期

年度ごとに評価のうえ、最長で採用日から3年間まで雇用更新の可能性あり。

5. 勤務条件：

所属先となる各研究機関が定める特任研究員（常勤・年俸制）の規定に従います。詳細については、受け入れ教員にご確認ください。

6. 応募資格：

- 1) 博士の学位を有しているか、または着任予定時まで取得見込みであること。
- 2) 着任予定時に主たる職、或いは大学院生、研究生等の身分を有しないこと。
- 3) 横断型フェローシップ制度が目指す、広い視野を持った横断的研究人材を目指すため、博士号取得後概ね2年以内の若手研究者が、博士課程において従事していた研究分野・実験とは異なる分野・実験に従事することを要件とします。

7. 着任時期：

2025年7月1日以降なるべく早い時期

8. 提出書類：

以下①～⑥までの書類をメール添付で送付のこと。応募書類は返却しません。

- ①履歴書（着任可能時期を明記）
- ②これまでの研究業績（A4で2枚程度）
- ③研究業績リスト（査読論文、会議録、口頭発表、受賞、外部資金獲得実績等）
- ④主要論文3編以内のpdfファイル
- ⑤受け入れ教員名と受け入れ機関名
- ⑥研究課題に対する研究計画(A4で2枚程度)。これまで従事してきた研究分野との違いや、新しい分野に挑戦する意欲についての説明を含めてください。
- ⑦応募者について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先

9. 応募締切：

2025年6月9日（月）12時（日本時間）必着

10. 応募書類の送付先と応募についての問い合わせ先：

応募先

E-mail: kokusen\_apply\_at\_hep.scphys.kyoto-u.ac.jp（\_at\_を@に替えて下さい）

応募書類を1ファイルにして、メール表題に「国際先導「ニュートリノと宇宙」フェローシップ応募」と明記のうえ上記アドレスへ送信してください。3日以内に受領確認メールが無い場合は問い合わせ先に連絡すること。

問い合わせ先

本公募全体についての問い合わせは上記アドレスへ、研究内容については各受け入れ研究者にお問い合わせください。

11. 選考方法：

書類選考の上、選考委員会が必要と判断した場合は面接を実施し、採否を決定します。また各機関の定める選考が追加される可能性もあります。

12. その他：

上記の公募に関連して提出されたすべての個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、すべての個人情報は責任を持って破棄いたします。